

## 4 数学

科目名	数学 I	単位数	2 単位	学年	第 2 学年	科 コース	総合ビジネス科 総合生活科
使用教科書	実教出版「高校数学 I」			副教材		グリーン版サブノート数学 I	

### 学習の到達目標

1. 高等学校数学の基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
2. 数学 I における具体的な事象の考察を通して、数学の知識と技能を的確に活用する能力を伸ばす。

### 学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい	
一 学 期	4	2 章 2 次関数 2 節 2 次関数の値の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平方完成することでグラフがかけられる（1 年次の復習）</li> <li>・ グラフを利用して最大値・最小値が求められる。</li> <li>・ <math>x</math> の値の範囲に制限がある場合の、最大値・最小値が求められる。</li> <li>・ 2 次関数を利用して、応用問題が解ける。</li> <li>・ 2 次関数のグラフと 2 次方程式の解の関係を理解する。</li> </ul>	
	5			
	6			
	7	3 章 三角比と図形 1 節 三角比		
二 学 期	9	2 節 三角比の応用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <math>\tan A</math>、<math>\sin A</math>、<math>\cos A</math> の意味を理解する。</li> <li>・ <math>\tan A</math>、<math>\sin A</math>、<math>\cos A</math> を図形の計量に利用できる。</li> <li>・ <math>\tan A</math> と <math>\sin A</math>、<math>\cos A</math> の関係や <math>\sin A</math> と <math>\cos A</math> の関係を学ぶ。・ 座標を用いて、三角比を <math>0^\circ</math> から <math>180^\circ</math> まで拡張し、鈍角の三角比の値を求められるようにする。</li> <li>・ 2 辺とその間の角の正弦を用いて、三角形の面積を求められる。</li> <li>・ 3 つの辺と 3 つの角の正弦の関係を学び、活用できる。</li> <li>・ 2 辺とその間の角の余弦を用いて、三角形の他の 1 辺の長さを求めることができる。</li> <li>・ 三角比を用いて、平面上や空間の距離を測定できるようにする。</li> </ul>	
	10			
	11			4 章 集合と論証 1 節 集合
	12			2 節 命題と証明
三 学 期	1	5 章 データの分析 1 節 データの整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校で学んだ統計グラフを復習し、確認する。</li> <li>・ 中学校で学んだ度数分布表を復習し、確認する</li> <li>・ 平均値・中央値・最頻値について復習し、確認する。</li> <li>・ 四分位数の意味を理解し、それを用いて四分位範囲・四分位偏差を求めることができる。</li> <li>・ 分散と標準偏差を求めることができる。</li> </ul>	
	2	2 節 データの分析		
	3			

### 学習評価

1. 定期試験・基礎力診断テストの成績に、課題の提出状況を平常点として加え、総合的に判断する。